

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公開番号】特開2016-26018(P2016-26018A)

【公開日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2016-010

【出願番号】特願2015-211805(P2015-211805)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月14日(2016.7.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技の進行にかかる制御を行う遊技制御手段と、

前記遊技制御手段によって予め定められた有利な遊技状態に制御されるとき、該有利な遊技状態に制御されることを遊技者が把握可能となる確定演出を出現させるか否かについての判定を行う確定演出判定手段と、

前記確定演出判定手段により確定演出を出現させる旨判定されたとき、所定の確定演出タイミングにて、前記有利な遊技状態に制御されることを遊技者が把握可能となる確定演出を所定の演出部にて出現させる制御を実行可能な第 1 特定演出制御手段と、

前記確定演出判定手段により確定演出を出現させる旨判定されたとき、前記所定の確定演出タイミングとは異なる特定の確定演出タイミングにて、前記有利な遊技状態に制御されることを遊技者が把握可能となる確定演出を所定の演出部にて出現させる制御を実行可能な第 2 確定演出制御手段と、

前記有利な遊技状態に制御されるとき、特定の行為に関する演出指示が何ら行われていないなかで該特定の行為を密かに受付け可能な状態とし、該受付けがあったことに応じて出現可能とされる御利益演出にかかる制御を実行可能な御利益演出制御手段と

を備え、

前記御利益演出制御手段は、

前記特定の確定演出タイミングが未だ到来していない状況において、前記特定の行為が密かに受付け可能な状態とされているなかで該特定の行為が受付けられた場合、該受付けのあった時点では前記所定の演出部に該受付けに応じた前記御利益演出が現れないようにした上で、前記特定の確定演出タイミングが到来するのを待ってから、前記受付けがあったことに応じた前記御利益演出として、前記有利な遊技状態に制御されることを遊技者が把握可能となる確定演出を所定の演出部にて出現させる制御を実行可能な内密受付制御手段と、を備え、

前記確定演出は、

前記特定の行為を密かに受付け可能な状態とされているなかで該特定の行為が受け付けられたときの方が、前記特定の行為を密かに受付け可能な状態とされているなかで該特定の行為が受け付けられなかったときに比して高い割合で現出される

ことを特徴とする遊技機。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

ところで、上述したスロットマシンに限らず、パチンコ遊技機であっても前述した確定演出が現出されると、遊技者は至福を味わうことになるが、このような確定演出はそう簡単には現出されない。

## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

しかしながら、前述した確定演出はそう簡単には現出されないものの、多くの遊技者は確定演出が現出されることを望んでおり、さらには遊技機に備え付けられた操作部を操作する遊技者も少なからず存在する。

## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

そこで、本発明は上記課題に鑑みてなされたもので、そのような遊技者に対しても興趣を維持しうる遊技機を提供することを目的とする。

## 【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

こうした目的を達成するため、請求項 1 に記載の発明では、遊技の進行にかかる制御を行う遊技制御手段と、前記遊技制御手段によって予め定められた有利な遊技状態に制御されるとき、該有利な遊技状態に制御されることを遊技者が把握可能となる確定演出を出現させるか否かについての判定を行う確定演出判定手段と、前記確定演出判定手段により確定演出を出現させる旨判定されたとき、所定の確定演出タイミングにて、前記有利な遊技状態に制御されることを遊技者が把握可能となる確定演出を所定の演出部にて出現させる制御を実行可能な第 1 特定演出制御手段と、前記確定演出判定手段により確定演出を出現させる旨判定されたとき、前記所定の確定演出タイミングとは異なる特定の確定演出タイミングにて、前記有利な遊技状態に制御されることを遊技者が把握可能となる確定演出を所定の演出部にて出現させる制御を実行可能な第 2 確定演出制御手段と、前記有利な遊技状態に制御されるとき、特定の行為に関する演出指示が何ら行われていないなかで該特定の行為を密かに受付け可能な状態とし、該受付けがあったことに応じて出現可能とされる御利益演出にかかる制御を実行可能な御利益演出制御手段とを備え、前記御利益演出制御手段は、前記特定の確定演出タイミングが未だ到来していない状況において、前記特定の行為が密かに受付け可能な状態とされているなかで該特定の行為が受付けられた場合、該受付けのあった時点では前記所定の演出部に該受付けに応じた前記御利益演出が現れないようにした上で、前記特定の確定演出タイミングが到来するのを待ってから、前記受付けがあったことに応じた前記御利益演出として、前記有利な遊技状態に制御されることを遊

技者が把握可能となる確定演出を所定の演出部にて出現させる制御を実行可能な内密受付制御手段と、を備え、前記確定演出は、前記特定の行為を密かに受け付け可能な状態とされているなかで該特定の行為が受け付けられたときの方が、前記特定の行為を密かに受け付け可能な状態とされているなかで該特定の行為が受け付けられなかったときに比して高い割合で現出されることを要旨とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

この発明によれば、そのような遊技者に対しても興趣を維持しうる遊技機を提供することができる。